

グランシップ 出前公演

2021 in 浜松

しずおか 連詩の会

詩人 野村喜和夫

詩人 四元康祐

歌人 東直子

俳人 高柳克弘

詩人 水沢なお

1999年から毎年開催している
「しずおか連詩の会」。

5人のことばの表現者が、
3日間で40編の連詩を創作。

本会では、できたばかりの連詩を
詩人自らが朗読し解説します。

創作期間中のエピソードや、
その「ことば」から広がる世界に
触れてみませんか。

●全席自由 1,000円

グランシップ一般販売
アクトシティ友の会先行販売
9/5(日) 10:00~

チケット販売

■HCFオンラインショップ
<https://www.hcf.or.jp/shop/>

■アクトシティチケットセンター
(窓口のみ)

■グランシップチケットセンター
TEL:054-289-9000 (10:00~18:30)

■グランシップホームページ
<https://www.granship.or.jp/>

グランシップ

検索

最新情報はこちら▶



2021年12月12日(日) 14:00開演(13:30開場)

会場/ アクトシティ浜松 (JR浜松駅北口隣接)
研修交流センター2F 音楽工房ホール

■主催/公益財団法人静岡県文化財団、公益財団法人浜松市文化振興財団、静岡県 ■共催/静岡新聞社・静岡放送
■後援/静岡県教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県文化協会、静岡県詩人会、静岡県歌人協会、静岡県俳句協会

静岡新聞 SBS

公益財団法人
浜松市文化振興財団
Hamamatsu Cultural Foundation

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

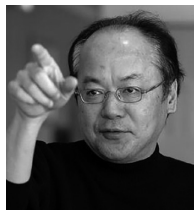


連詩 -RENSHI- とは?

複数人で短い詩をリレーのように
 連ねていく創作現代詩。伝統
 の中で培われた連歌・俳句の美
 学をもとに、新たに詩の可能性
 を探ろうと三島市出身の詩人・
 大岡信を中心にはじまりました。
 海外でも創作される、静岡県が
 世界に誇る文芸です。「しずお
 か連詩の会」では、5行と3行の
 詩を繰り返し、40編の連詩を創
 作します。

1999年から毎年開催している「しずおか連詩の会」。2015年、2018年に続き3回目の浜松での創作、
 発表です。5人の参加者がどのようなことばを連ねて共鳴させるのか、ご期待ください。

作者自身の朗読による作品の発表、解説で明かされる創作期間中のエピソードもどうぞお楽しみに。



野村 喜和夫 (のむら きわお) | 詩人

詩集『特性のない陽のもとに』で歴新鋭賞、『風の配分』で高見順賞、『ニューインスピレーション』
 現代詩花椿賞受賞など。評論『移動と律動と眩暈と』及び『萩原朔太郎』で鮎川信夫賞ほか著書
 書多数。英訳選詩集『Spectacle&Pigsty』で2012Best Translated Book Award in Poetry (USA)
 を受賞。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しずおか連詩
 の会」では、2009年より創作の場をまとめるさばき手を務めており、今回で16回目の参加となる。



photo by 志田三穂子

四元 康祐 (よつもと やすひろ) | 詩人

詩集に『フリーソロ日録』、翻訳書に『ホモサビエンス詩集』『地球にステイ!』、小説に『前
 立腺歌日記』など。2020年4月より34年ぶりにドイツから日本へ帰国。「しずおか連詩の
 会」への参加は今回で4度目となる。



東 直子 (ひがし なおこ) | 歌人、作家

1996年第7回歌壇賞、2016年小説『いと森の家』(ポプラ社)で第31回坪田譲治文学賞受賞。
 歌集『春原さんのリコーダー』『青卵』、小説『とりつくしま』(以上ちくま文庫)『晴れ女の耳』(角川文
 庫)『階段にバレット』(ポプラ社)、入門書『短歌の詰め合わせ』(アリス館)、エッセー集『千年ごは
 ん』『愛のうた』(共に中公文庫)、穂村弘との共著に『短歌遠足帖』(ふらんす堂)など。「東京新聞」
 「中国新聞」「公募ガイド」等の短歌欄選者。「しずおか連詩の会」への参加は2回目。



高柳 克弘 (たかやなぎ かつひろ) | 俳人

静岡県浜松市生まれ。早稲田大学で堀切実のもと芭蕉を研究。俳句実作は藤田湘子に師事。第19回
 俳句研究賞受賞。句集に『未踏』(第1回田中裕明賞)、『寒林』。評論集に『凜然たる青春』(第22回
 俳人協会評論新人賞)、『どれがほんど? 万太郎俳句の虚と実』、翻訳絵本にピーター・シス『ロビンソン』。
 2017年度、Eテレ「NHK俳句」選者。現在、「鷹」編集長。読売新聞朝刊KODOMO俳句選者。早稲田
 大学講師。新刊に評論集『究極の俳句』(中公選書)。「しずおか連詩の会」への参加は2回目。



水沢 なお (みずさわ なお) | 詩人

静岡県駿東郡長泉町生まれ。武蔵野美術大学在学中より詩作をはじめ。2016年、第54
 回現代詩手帖賞受賞。2019年、第1詩集『美しいからだよ』(思潮社)を上梓。2020年、
 第25回中原中也賞を受賞。『文藝』(河出書房新社)や『ことばと』(書肆侃侃房)では小
 説作品を発表している。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。



お客様への
 お願い

- 発熱又は風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。
- マスク着用、検温、手指のアルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、本公演を変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。
 必ずグランシップ・アクトシティホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

【アクトシティ浜松への交通案内】

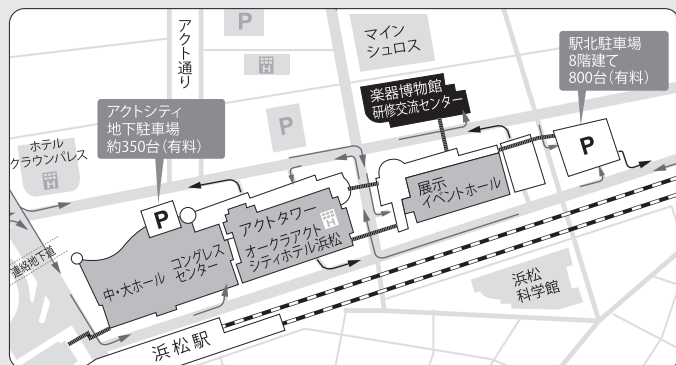
- JR浜松駅より徒歩7分
 - JR(新幹線こだま)で、東京駅より115分、静岡駅より25分、名古屋駅より45分、新大阪駅より120分
 - JR東海道線では、豊橋駅より35分、静岡駅より70分
 - 車では、東名高速浜松ICより30分、浜松西ICより30分
- ※公演当日は混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

●イベントに関するお問い合わせ



グランシップチケットセンター TEL: 054-289-9000 (10:00 ~ 18:30)

<https://www.granship.or.jp/>



公益財団法人
浜松市文化振興財団
 Hamamatsu Cultural Foundation

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1
 TEL: 053-451-1131
<https://www.hcf.or.jp/>

この芸術祭